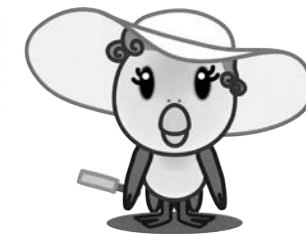




# 平成26年度の上半 期財政状況を報告!



平成26年度上半期(9月30日現在)の予算執行状況をお知らせします。

問 財政課 内線216・219

## ● 一般会計の収入・執行状況 ●

### 予算現額 99億6,636万円

(当初予算額 94億7,500万円+補正予算額 4億9,136万円)

収入済額 52億928万円 (収入率52.3%)

執行済額 37億8,593万円 (執行率38.0%)

### 歳入

町税	町民税、固定資産税など町に納められる税金	予算現額 48億9,515万円 収入済額 31億5,387万円 (収入率64.4%)
自主財源 使用料 手数料	自転車駐車場使用料などのサービスに対し対価として徴収するお金	予算現額 1億1,972万円 収入済額 6,923万円 (収入率57.8%)
その他	繰入金、財産収入、諸収入など上記以外で町が自主的に調達できるお金	予算現額 12億8,855万円 収入済額 7億9,279万円 (収入率61.5%)
国・県支出金	使い道が特定され国や県から交付されるお金	予算現額 19億 358万円 収入済額 5億 933万円 (収入率26.8%)
依存財源 町債	町が借り入れる借金	予算現額 5億2,250万円 収入済額 0円 (収入率0%)
地方交付税	地方公共団体の行政サービスを一定に保つため国から交付されるお金	予算現額 7億4,000万円 収入済額 4億4,529万円 (収入率60.2%)
その他	自動車取得税など国・県を経由して地方自治体に配分されるお金	予算現額 4億9,686万円 収入済額 2億3,877万円 (収入率48.1%)

### 歳出

民生費	保育園や障がい者、高齢者の福祉など	予算現額 30億1,668万円 執行済額 13億9,511万円 (執行率46.2%)
総務費	住民登録や交通安全、防犯・防災対策など	予算現額 19億4,857万円 執行済額 4億5,958万円 (執行率23.6%)
衛生費	予防接種やごみ処理など	予算現額 10億4,463万円 執行済額 3億3,799万円 (執行率32.4%)
土木費	道路や河川、公園の整備など	予算現額 13億 351万円 執行済額 5億7,365万円 (執行率44.0%)
教育費	学校教育や生涯学習など	予算現額 9億6,301万円 執行済額 3億 104万円 (執行率31.3%)
公債費	町の借金の返済費用	予算現額 6億8,254万円 執行済額 3億2,663万円 (執行率47.9%)
その他	議会費、農林水産業費、商工費、消防費など上記以外の費用	予算現額 10億 742万円 執行済額 3億9,193万円 (執行率38.9%)

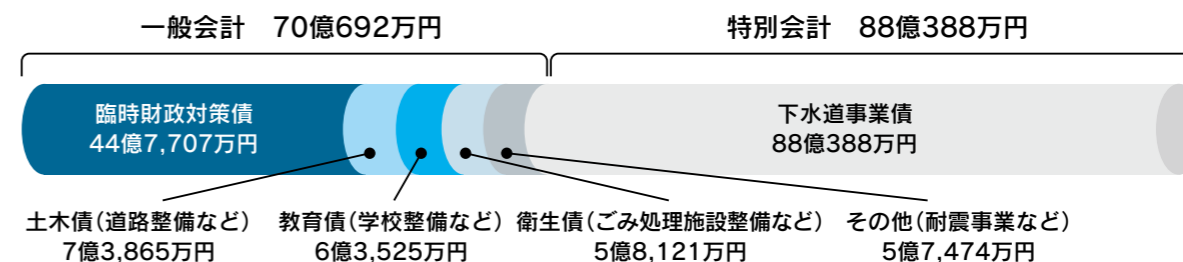
## 特別会計の収入・執行状況

会計名	当初予算額	補正予算額	予算現額	収入済額(収入率)	執行済額(執行率)
国民健康保険事業	40億4,700万円	2億4,958万円	42億9,658万円	18億7,397万円 (43.6%)	16億6,350万円 (38.7%)
後期高齢者医療	7億6,000万円	1,631万円	7億7,631万円	3億8,420万円 (49.5%)	3億1,339万円 (40.4%)
介護保険事業	26億 800万円	6,442万円	26億7,242万円	11億9,970万円 (44.9%)	11億1,952万円 (41.9%)
下水道事業	16億 300万円	4,841万円	16億5,141万円	6億4,814万円 (39.2%)	5億 951万円 (30.9%)

## 町債(借金)の現在高

### 全会計: 158億1,080万円

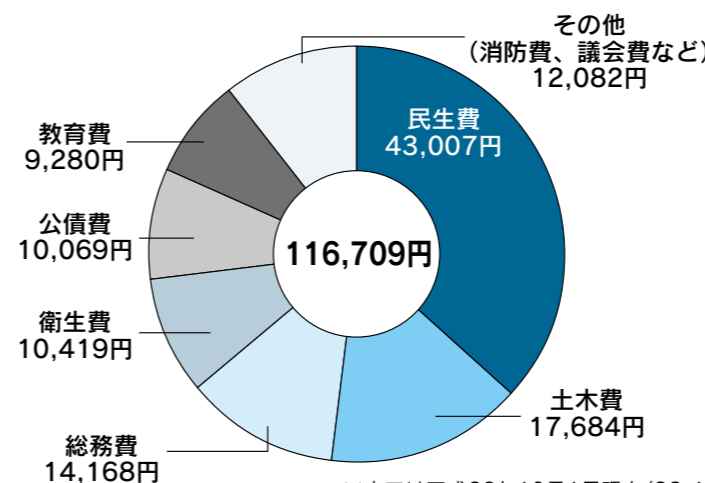
【前年同期比 3億9,104万円増】  
(町民1人当たり現在高: 48万7,401円)



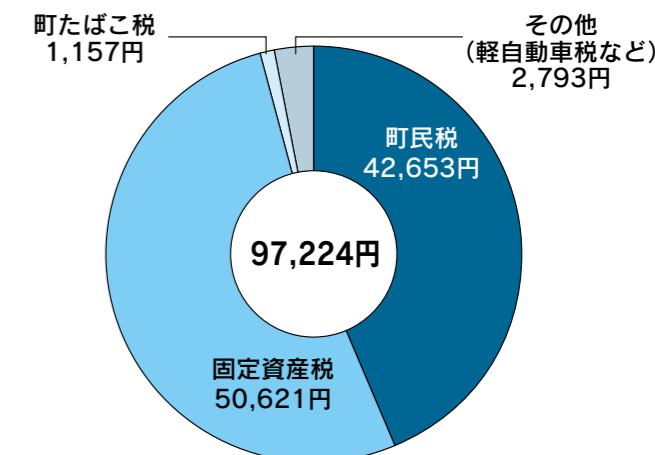
## 町有財産の状況

項目	平成25年度末 [A]	平成26年度上半期末 [B]	増減[B]-[A]	主な増減理由	
基金	現金	17億1,476万円	14億5,339万円	▲2億6,137万円	財政調整基金を取り崩したため
	有価証券	0円	0円	0円	
	土地	7億8,703万円	7億9,423万円	720万円	国府本郷月京1号線用地取得のため
土地	804,597㎡	803,663㎡	▲934㎡	町営住宅跡地を売却したため	
建物(延床)	67,522㎡	67,522㎡	0㎡		

## 1人当たりに使われたお金



## 1人当たりの町税負担額



※人口は平成26年10月1日現在(32,439人)の値を用いて算出しています。

◆一般会計 上半期のポイント◆ 上半期では、臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金を給付したほか、災害時の機能強化のため役場本庁舎や消防庁舎の非常用発電設備の更新などに着手しました。また、2月の大雪による農業施設の被害に対する補助に対する経費や町営照ヶ崎プールの管理棟を県の補助金を活用して通年利用できる施設にリニューアルするための経費などを補正予算として計上しました。